
滋賀県甲良町のウエルネスツーリズムを紹介 ～田園風景と食・人の温もりに癒される、ひとつその先の旅へ～

鈴鹿山系からの清らかな水に恵まれ、古くからの米どころである滋賀県甲良町。江戸時代にはこのエリアで栽培されたお米が「当国第一ノ上品ナリ（彦根藩地誌『近江木間攷』）」と評価されるなど、高品質な米の産地として知られており、現代においても、きれいな水を活かした農業、産業が行われています。

甲良町は、世界遺産登録に向けて注目される彦根城や、「お多賀さん」の愛称で親しまれ滋賀県第一の大社である多賀大社などの観光地からもアクセスの良い町です。2026年大河ドラマを契機に注目が高まる武将藤堂高虎の出生地でもあります。

そんな甲良町では、町の特徴である田園風景・まちの静けさ、人の温かさ、食の癒しを通じて心身の健康や回復を図る「ウエルネスツーリズム」を提案しています。今回は、「ウエルネスツーリズム」をテーマに甲良町の魅力を体感できる旅の過ごし方をご紹介します。

■ 7:00—農村の静けさで一日をはじめ

甲良町の朝は心地よい日差しと風、自然が奏でる音で幕を開けます。

ひとたび町をドライブすれば、やわらかな光に照らされた田園風景と鈴鹿山脈が目に入ります。

心地よい風を浴びながら、水路を流れるせせらぎの音を聴きながら、道の駅でテイクアウトしたコーヒーを片手に1日をスタートさせてはいかがでしょうか。



甲良町の田園風景

■ 9:00—国宝第一号・西明寺で静寂のひとつき

次に訪れたいのは、甲良町で最も多くの人を訪れる「西明寺」。

米 CNN の特集「日本の最も美しい場所 31 選」にも選出されました。

ひとたび境内に入ると、国宝第一号に指定された本堂や三重塔とそれを包み込む豊かな木々、美しい庭園が、視界いっぱいに広がります。

紅葉の季節には境内が朱色に染まり必見です。

時の流れがゆるやかに感じられる場所です。看板猫の玄（クロ）と空（クウ）も探してみてください。



国宝三重塔



玄と空

西明寺の近くには、一休庵豆腐工房があります。

厳選した大豆と甲良町の綺麗な水を使用してお豆腐をぜひお土産に。



一休庵豆腐工房 店内



一休とうふ

■ 12:00—甲良の“おいしさ”をめぐる時間

旅の楽しみはやっぱり食。甲良町には、地元食材の恵みを楽しめるスポットが集まっています。

● 千成亭ぎゅ〜じあむ

日本三大和牛の一つ「近江牛」を使用した食事を提供。近江牛の旨みを気軽に楽しめます。



春彩御膳



近江牛コロッケ

● ゆずのだいどこ

甲良町特産品のゆずを使った食事を提供。ドレッシングなどの加工品もお土産に人気です。



ゆずのだいどこのお土産商品



甲良町名産のゆず

● おだいどこ野幸（やさち）

近江米新品種「きらみずき」や旬野菜を使用した食事を味わえる農家レストランです。



ランチメニュー



おだいどこ野幸 店内

■ 14:00—総ヒノキ造りの小学校を再利用した図書館で木の温もり感じる

午後は、昭和 8 年に建築された総ヒノキ造りの小学校を再活用した甲良町図書館へ。
木の温もりとやわらかな光が包み込む空間は、午後のひとときにぴったりの癒しスポットです。



甲良町図書館

■ 16:00—道の駅で家族と、愛犬と過ごす時間

旅の締めくくりには、道の駅せらぎの里こうらへ。
地元野菜や加工食品が並ぶ直売所でお土産選びをお楽しみいただけます。
小腹が空いた方はクレープやピザもぜひ。

■ 大河ドラマで注目の藤堂高虎公を巡る

甲良町は、2026 年大河ドラマでも注目の武将藤堂高虎公の生誕の地。
展示施設「和の家」や高虎公像のある「高虎公園」をめぐり、高虎公の歴史を感じてください。



藤堂高虎の騎馬像

■ 田園・人・食・歴史・犬・まち巡り

“やさしさ”で旅を包み込むまち、甲良町へ
自然と人の温もりが寄り添う甲良町での一日は、豪華さではなく、心がふっと軽くなる“やさしい旅”そのものです。

《こうらウエルネスツーリズムについて》

甲良町の魅力をより多くの方に知っていただき、甲良町を訪れて豊かな体験をしていただくことを目的に、地域の事業者で 2021 年に立ち上げた「こうら・ウエルネスツーリズム実行委員会」では、甲良町の「食」と「癒し」をテーマに身心ともにリフレッシュするウエルネスツーリズムのコンセプトで、観光コンテンツの開発や特産品開発、プロモーション活動等に取り組んでいます

《本件に関するお問合せ》

- ・こうら・ウエルネスツーリズム実行委員会 事務局 道の駅せせらぎの里こうら
- ・住所：〒522-0252 滋賀県犬上郡甲良町大字金屋 1549-4
- ・担当者：駅長 金織 昭人
- ・TEL：0749-38-2744
- ・E-mail：koura_wellnesstourism@tk.pacific.co.jp